

～資料編～

平成26年度自治協議会・自治会等アンケート(南区抜粋)

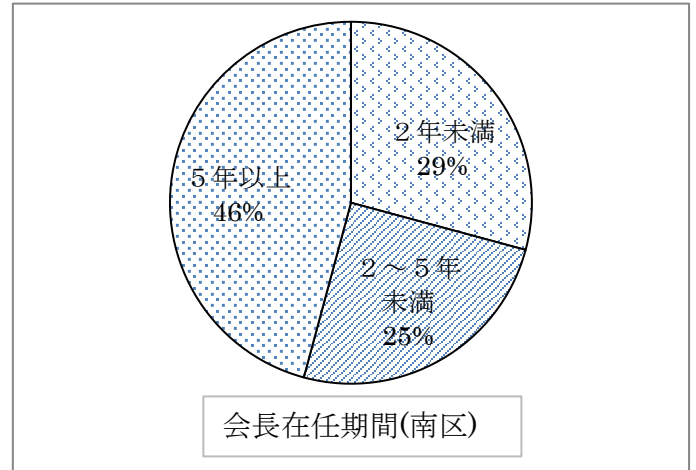
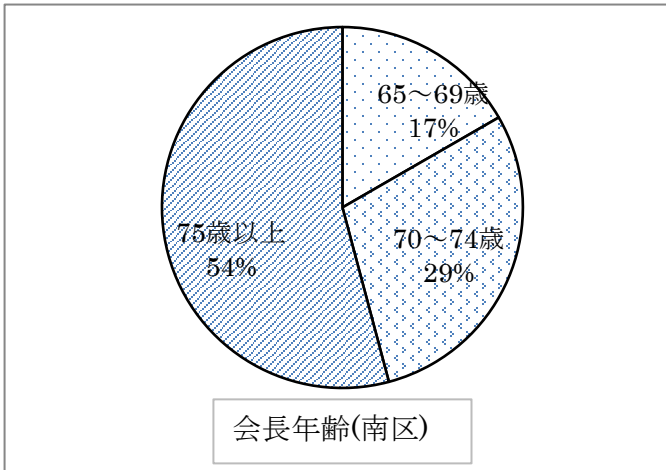
○自治協議会等の会長(代表者)について

- 平均年齢 74.3 歳 (市平均 72.3 歳)

南区では、「75 歳以上」が過半数を占めており(54.2%)，7 区中最も平均年齢が高い。

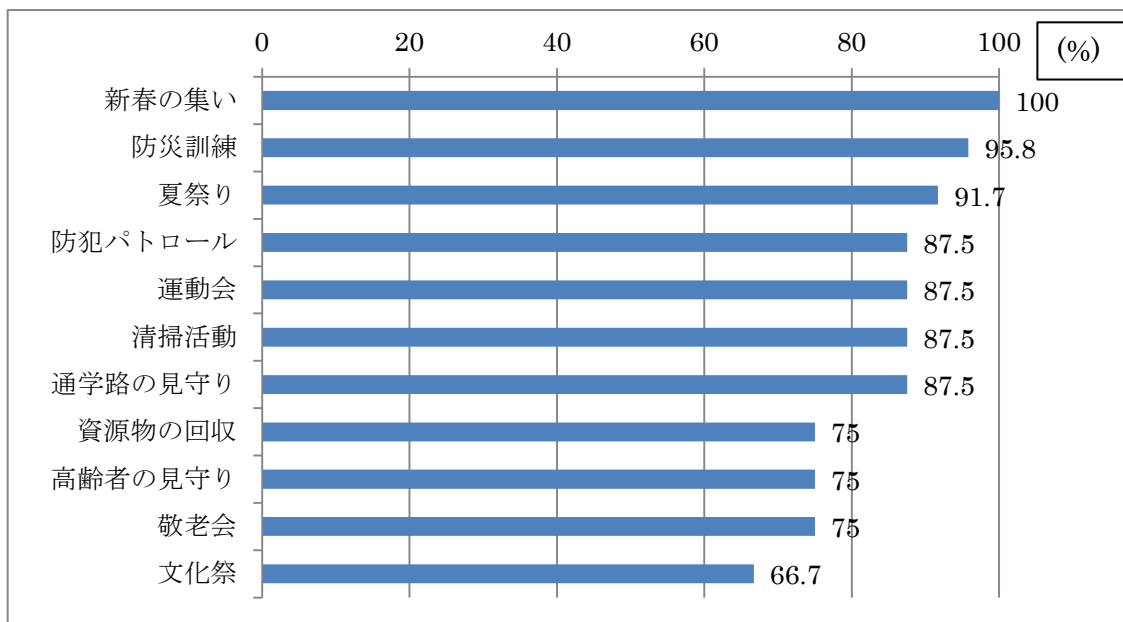
- 在任平均年数 4.5 年(市平均 3.6 年)

南区では、「5 年以上」が 45.8%を占め，7 区中最も在任平均年数が長い。



○活動の実施状況

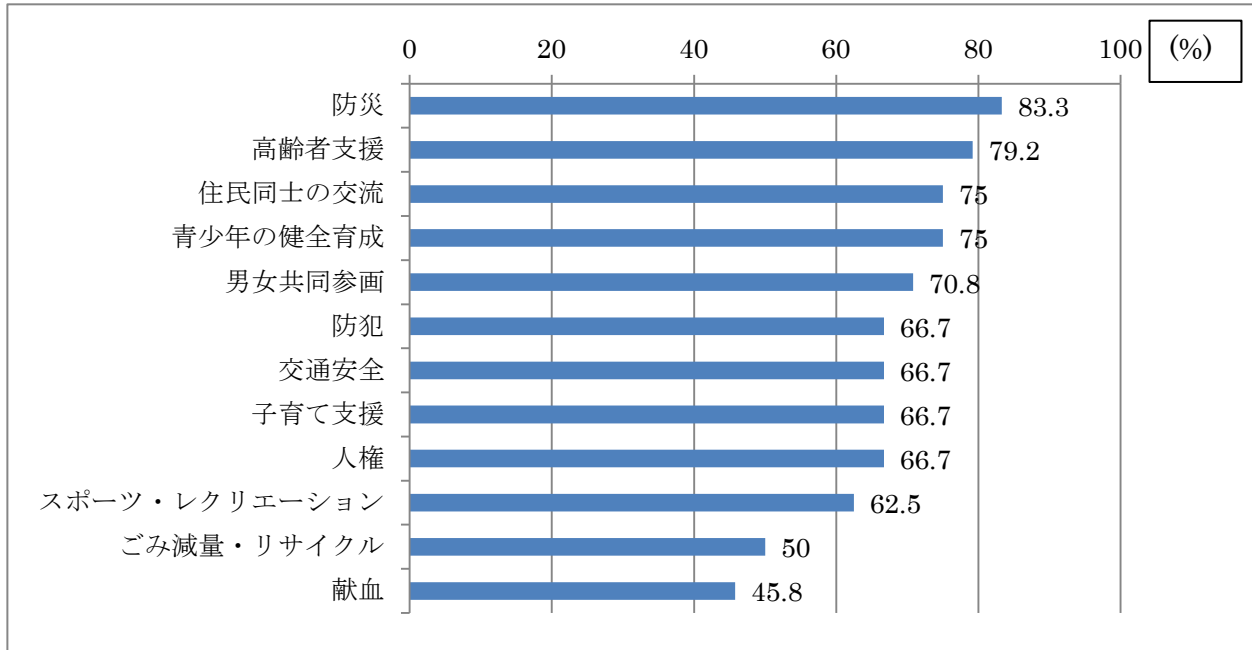
- 自治協議会等が主催または共催している活動



新春の集いは、全ての校区で実施されており，防災訓練や夏祭りも，ほとんどの自治協議会で
行われている。

○今後取り組みたい分野

・今後、どのような分野の活動に積極的に取り組みたいか



今後取り組みたい分野では、「防災」(83.3%)が最も高く、次いで「高齢者支援」(79.2%)となっている。

○民間事業者や商店街、NPO 等と連携した事業・取り組み

民間事業者や商店街、NPO 等と連携した事業・取り組み状況をみると、「有」(20.8%)は2割程度にとどまり、大半は「無」(70.8%)と回答している。(「有」全市平均 21.3%)

○運営や活動にあたっての課題

(1)人材

人材に関する課題をみると、「役員のなり手がいない」が70.8%で最も割合が高く、次いで「運営を手伝う人がいない」(41.7%)となっている。

(2)住民

住民に関する課題をみると、「マンションなどの集合住宅との交流が図りにくい」(62.5%)、「活動への参加者が少ない」(50.0%)が多く、次いで「新旧の住民の交流が図りにくい」(25.0%)となっている。

(3)運営

運営に関する課題をみると、「予算が足りない」が29.2%で最も高く、以下「会合や催しを行える場所が少ない」(20.8%)、「事務処理の体制が十分でない」(16.7%)と続いている。

平成 28 年度 市政に関する意識調査(抜粋)

問 企業・NPO・大学等が、地域のまちづくり活動にどのように関わることが必要だと思いますか？

